

沖野老人福祉センター 令和2年度 第3回 管理運営委員会記録

日時:令和3年2月11日(木) 10:00~11:00

会場:機能回復訓練室

出席委員:安部幸子、阿部孝子、阿部良平、石森新治、小笠原しげ子、木村幸子、
渋谷澄人、清野章三、高橋勝男、田中廸子、丹野春江、寺嶋幹也、中村知
恵子、畑山三枝子 (敬称略、五十音順)

欠席委員:太田紀子

センター出席:植木館長、五十嵐(司会)、本田(記録)

1)館長挨拶

おはようございます。祝日でお忙しい中お運びいただきましてありがとうございます。令和2年度の第3回管理運営委員会ということでお集まりいただきましたが、今年度はコロナに始まり、まだ収束しないうちに終わるという状況です。(昨年度)3月からの臨時休館を経て再開したのも6月ということで、年度のスタートも遅れましたし、先月は併設のデイサービスで1名濃厚接触の方が確認され、後にその方も陽性と分かったの臨時休館でしたが、お陰様でその方のみで他に拡げることもなく職員も全員検査を受けて陰性で館内の消毒も終えて、一週間も掛からずに再開することができました。休館中は皆様にご心配をおかけして申し訳ございませんでした。ワクチン接種という話も出ているが、この先も感染症対策には十分気を付けながら、無くして大丈夫ということはないと思う。感染対策を十分しながらの事業運営をしていくことになっていくと思いますが、皆様が安心して利用して頂けるということが一番大切なことだと思いますので、そこに力を注いでやっていきたい。例年とは異なりイレギュラーな年ではありましたが、行ってきた事業と次年度に向けて話をさせていただきたいと思いますので、今日はよろしくお願い致します。

2)議題

①次年度管理運営委員について

⇒総委員 15 名中 12 名の方が次年度継続の申出。3 名退任。なお、申込期間中の新規申込者は無し。

《退任委員より挨拶》

安部幸子委員

→短い間でしたが楽しく参加させてもらいました。ありがとうございました。これ

からもセンターは利用させていただきます。よろしくお願いします。

小笠原しげ子委員

→何にも役に立てないで辞めることになりました。本当にありがとうございました。これからもよろしくお願いします。

太田紀子副委員長

※都合により欠席。

②今年度の総括(資料参照)

・五十嵐副主任より、今年度実施した事業について、資料参照の下、報告。

《実施事業一覧》(※令和3年2月10日現在)

- ・5月:再開に向けた説明会
- ・7月/12月:協和エクシオボランティア受け入れ
- ・7月/11月/2月:管理運営委員会
- ・8月:消防自主訓練
- ・10月:沖野地区市民まつり⇒市民活動発表会として実施(※参加)
- ・11月:①六郷交番講話 ②沖野包括講話:フレイル予防
- ・12月:①歴史講座 ②絵手紙講座

《実施事業(予定含む)について説明・補足》

開催できた事業に関しても本日の会議同様、換気・人数制限し、3密回避・感染防止対策を徹底しながらの実施となっています。今月実施予定の衛生講話では、嘱託医の沖野内科・浅沼先生から新型コロナウイルス感染症を含め、現況・今後考えられる感染対策などお話しいただく予定となっていますので、ご参加いただきましてお話し聴いていただければと思います。消防自主訓練は夏季開催時同様、利用者の方は参加なさらず職員のみでの開催と考えています。3月の趣味の教室・サークル合同発表会においても展示発表に限定しての開催です。見学ルートをこちら側である程度設定し、皆さんが十分間隔を取っていただけるよう職員がご案内しますので、時間を調整しながら1年間の活動の成果をご覧いただければと思います。(植木館長)

③次年度の活動に向けて

・五十嵐副主任より、次年度実施予定事業(新規・継続)について報告。

(資料参照)

《特記事項》

③-1. 新規事業

- ・元気応援教室(※主催は沖野包括):毎月第3火曜予定
- ・福祉避難所開設訓練:センターが福祉避難所に指定されているので、災害時に向けて避難所の開設訓練を職員にて実施

③-2. 継続事業

- ・環境整備

→実施期間:4~6月、10・11月

日時:原則1日・15日(※変更あり) 13:30~

※以前のような活動終了後の館内での飲食は不可なので、センターの外で集合・解散となる。なお、水分補給に関してはセンターで準備。敷地全体の環境美化となると、職員だけでは難しいので委員の協力が必要になる。

都合あわない時は休んでもらって構わない。委員以外の方も参加可。

《新年度事業に関する補足》

昨年度(令和元年度)まで開催していた夏まつり・豊齢を祝う会など、次年度についても不特定多数の方が大勢集まるようなイベントは見合わせた形での事業計画になっています。新型コロナウイルス感染症の流行状況、治療薬含めまだ先が見えない状況になっているので、卓球大会など大人数が集まる事業は当面難しいので省いた形になっています。状況が変わって、実施可能となれば改めて年度の途中でも皆様に提案させていただくことになるかもしれませんが、現状では今年度の活動を踏まえた形での提案となっていることをご承知いただきたいと思います。趣味の教室も、現段階では今年度開催できなかった教室(詩吟・民謡・抹茶)は次年度も難しいということで仙台市から話が来ており、開催できるとなれば年度の途中からでも会員の方を募集することもあるかもしれませんが、現時点では今年度と同じ状況でスタートというあたりもご了承いただきたく思います。(植木館長)

④市民センター・老人福祉センターの大規模改修工事について

※植木館長より、沖野市民センター・沖野老人福祉センターの大規模改修工事について現状報告

- 1.改修工事について具体的に話せることは無し。
- 2.沖野市民センター:今年11月~来年8月まで(最短時)。
- 3.老人福祉センター:「沖野市民センターの工事終了後」というところまでは決定。来年8月で終了し、それからスタートなのか、工事の進捗状況によって遅れる、早まるかの連絡はまだ来ていない。着工は早くて令和4年度。時期は未定。
- 4.工事期間
 - a. 建物中の壁面、天井、屋根、水道管(給水、給湯)等すべて交換。
 - b. 今ある建物をなるべく長く使えるようにするために行われる工事。老福・市民

センターのみならず、体育館・学校等、市で運営している全ての建物が建築計画に基づいて実施されている(新しい建物にお金を掛けるのではなく、現有しているものを長く使用するため)。

c. 改修工事期間中は職員も館内へ入れない。物品も一時移転させる必要がある。

cf. 台原老福改修時は、閉校になった小学校へ移動させ、工事終了後、再度元に戻したとのこと(沖野でも同様の作業を要する)。

d. 沖野老福:市民センター工事期間予定が10カ月、台原老福(改修期間約1年半)と、約1年程度は掛かると考えられる。

e. 計画がはっきりこの期間と決まればお知らせするが、現時点では、おそらく令和4年度になると思われる、ということまでしか伝えられない。

f. 市民センターの改修工事が11月から決定に伴い、今現在市民センターで活動しているサークル・団体の老福利用について相談が一部きている。

g. 老福が改修工事始まる時は、費用掛かるが市民センターに(利用に関して)相談いくことあるかもしれないので、市民センター館長とは、互いに相談しながら現在活動中の方々には早めに協力できるよう話してある。

《委員の方々から挙がった意見・質問》 ※順不同

・環境整備について

・管理運営委員でなく一般の方でも(参加可)、ということであれば、センターだよりで広報はするのでしょうか。(石森委員)

→そうですね。どこかのタイミングで『こういった時期に環境整備しますので奮ってご参加ください』といった掲示をしていきたいと思います。(植木館長)

・8月やらないのは暑いからですか。いつも抜かしてたような気はしましたが。(清野委員)

→去年～一昨年くらいから、7月・8月は(休みにしていました)。ちょうど7月が、協和エクシオさんのボランティアが入るといってもありますし、今年も長期予報を見ると仙台市内でも35℃超えのようなのが当たり前と相当暑いようですので7～9月は休止で、これは決定事項です。(植木館長)

→暑い寒いといっても草木や雑草は待ってくれませんし、暑いといっても涼しかったり曇りの時もありますから、そういう時に(手入れしてもよいでしょうか)。

(清野委員)

→そうですね。清野さん個人的に来ていただける分には拒まずにお願いしたいと思います。ただ、皆さまの健康をお預かりする立場からも、全体の活動日としては7～9月はお休みにしたいと思っていましたので、ご理解いただければと思います。

(植木館長)

→個人的に、やりたい時にやるのは OK ということですね。活動日じゃないからダメ、ってことはないですよ。(清野委員)

→涼しい日を選んでいただいて(お願いします)。(植木館長)

→花など植える時期がありますから。カンナも赤色が入手できましたので、赤・黄とできます。(清野委員)

→そこに関しては、清野さんの個人活動の日によろしくお願いします。(植木館長)

→私の楽しみでやっていますので。ひどければやりません。(清野委員)

・清野さんが花壇を作ってらっしゃるということで、大変ありがたいことなんですが、(活動日である)1日・15日に一緒に(草刈りだけではなく)花を植える、というのをやってみたいと思いますがどうでしょうか。(田中委員)

→いいと思います。(館長)

→いつものように、ご指導よろしくお願いします。(五十嵐)

→清野さん一人での作業も大変だと思いますし、私たちが手伝って『あ～、そうじゃない』みたいな気持ちになってしまうかもしれませんが、みんなで花を植えたとなるとまた違うと思います。(田中委員)

→みんなで植えて楽しみましょう。(清野委員)

・大広間などの利用法に関して

・大広間の利用についてはここ(センター)にきて誰かと話すというのものもあるんですが、例えば談話室のような人との触れ合い・交わりを求めている方もいるのではないかと思います(石森委員)

→仰っていることはよく分かります。一人暮らしで、センターに来て窓口でちょっと職員と言葉を交わしたことが楽しいと言ってくれる方もいます。ただ、今の新型コロナ感染症が蔓延しているような中では現実的に難しいと考えています。また、大広間を使っていないわけではなく、教室・サークルの活動において人数調整等、予備的な部屋としてのケースで使用されており、フリースペースとして談話等の使用ができないだけとなっています。仰っていただいたようなサロンの活動に関してもコロナ明けでないと難しいと考えていますし、実際に仙台市からそのような通知が来ているのでやむなしといったところです。(仙台市から)入浴後はなるべく早く退館願うよう言われているとはいえ、せっかくこちらで顔を合わせて『元気だった?』というようなコミュニケーションを取っているのです。そこまで言う必要もないかと思いつつも基本的には入浴も着脱含め40分となっています。暮らしづらいたとは思いますが、この機を乗り切るためにはやむを得ないのかとも思います。そのあたりも皆様にはご理解ご協力頂きながらできる活動をしつつコロナ明けを待つということになるかと思えます。(植木館長)

・コロナが収束しても、別の感染症が来る可能性もあると思います。とすると、コロナ対策を継続しながらの生活になると思います。改修計画もコロナ対策継続を前提とした造りが必要になると思うが。(石森委員)

→時期も含め、改修工事の具体的な内容が全く入ってきていないのですが、いまの老人福祉センターの運営ルールが変更になる可能性はあります。ただ、当面は現状と同じ内容。また、今年2月に仙台市の施設運営ガイドラインが示されていて現在13訂版となり、その状況に応じて、イベントの規模・感染対策法など変わっていますので年度途中で変更あった時には速やかに皆さまに案内していきたいと思っていますし感染対策すればここまでできるというのも仙台市と協議しながら、職員自身も検討して参りたいと思います。(植木館長)

→今の話は館長に言っても仕方のないことだと思います。人と会ってはいけない、というのが現状ですから。ワクチンを打った後にどういう状況になるかで変わってくると思います。どうしても寂しかったらいつも会うような親しい友達と茶飲み友達を作ってください。海外に行ったりしない限り感染することはありませんから。いまは我慢の時です。(清野委員)

・大規模改修に関して

・補修をするだけで建物を新たに増やすということはないのですね。(清野委員)

→ないです。今あるところで古くなった部分、例えば照明をLEDにするとか冷暖房・防災・外壁・給水管等設備は新しくしますが、追加で増やすことはないようです。(植木館長)

・荷物を移動しなければならないのですか。(清野委員)

→そうなんです。工事期間がある程度定まってからだと思いますが、教室・サークルの方で本来認められていなかった備品の一時預かりについても、基本的にはいったん返す必要があります。仙台市の物しか移転できないので、教室以外(サークル・愛好会)の物は難しいです。ただ、工事期間が決まらないと相談のしようがありませんので、改めてのご相談になるかと思います。(植木館長)

・(改修)工事は仙台市でやるのでしょうか、一斉に改修するみたいですね。蒲町のコミュニティセンターも一斉に工事すると聞きました。行くところがなくなってしまうが。(清野委員)

→全てが一斉ではないです。老人福祉センターで言うと、全部時期がズレています。沖野老福の次が、高砂、郡山・・・というように年度が少しずつズレていて、同じ種別の施設が同時期に始まることはないです。(植木館長)

→老人福祉センターの場合はそのようにやるのだと思いますが、その他の仙台市の施設も一斉に工事を行うようですが。(清野委員)

→同一年度で数か所、事業があるようですが種別は異なるようです。令和4年度が沖野のように仙台市保有の施設が、何年度はどこ、何年度はどこ、と決まっているようです。議会で予算が通らないと決まらない、とのことでしたがおおよそのスケジュールは決まっているようです。(植木館長)

→『沖野市民センターが終わったあと』ということだけ決まっている、ということですね。(清野委員)

→そうです。(植木館長)

⑤その他

事務連絡:

・仙台市利用者アンケート調査について

・実施期間:2月13日(実際は12日からだが、12日は休館日のため)~3月5日まで

・1人につき1回記入

・記入後、所定の箱に投函

3)閉会

・阿部良平 管理運営委員会会長 挨拶

当沖野老人福祉センター館長初め、皆さまにコロナ対策をきちっとやっていただき我々会員、利用者一人も感染者いないことに感謝申し上げます。

前々回の宮城県のコロナ感染者数は40数名でしたが、現在では3,000名の大台になっている結果でございます。このコロナについて新聞その他を観ますとまだまだ収束には追い付かない、というような状況でございますので我々も気を付けてそれぞれお風呂に入る方もルール違反あれば、きちっとお話しするなり職員に話すなりして感染予防に努めたいところです。皆様方も私もコロナに罹らないように頑張りましょう!

4)終了

次回:令和3年度 第1回管理運営委員会

日時:5月上旬~中旬(予定)

議題:令和3年度活動内容について、その他